

令和2年度 被表彰者の概要

No 1



氏名：大城 一夫（おおしろ かずお）
職種名：織布工
年齢：73歳
性別：男
所属名：大城廣四郎織物工房
推薦者：沖縄県

主な表彰歴：第14回沖縄の産業まつり 優秀県産品優秀賞（平成2年11月）
沖縄県優秀技能者表彰 県知事表彰（平成18年11月）
経済産業大臣表彰 伝統的工芸品 産業振興貢献（平成26年11月）
第20回日本伝統工芸士会作品展 奨励賞（平成30年4月）

功績の概要：通常分業方式で生産される「琉球絣・南風原花織」の生産工程において単身で行う技術を有しており、一貫して生産する新たな生産方法を確立することで産地の維持発展の方向性を明確にした。また産地組合が実施する後継者の育成、「南風原花織」の伝統工芸品の指定に尽力するとともに、「琉球絣ファッションショー」を開催するなど地域産業・産地発展に貢献している。

No 2



氏名：末吉 清一（すえよし きよいち）
職種名：ガラス吹工
年齢：58歳
性別：男
所属名：RGC株式会社
推薦者：沖縄県

主な表彰歴：第32回日本民芸公募展 優秀賞（平成2年11月）
第34回日本民芸公募展 入選（平成4年11月）
第40回日本民芸公募展 工業技術院長賞（平成10年11月）
沖縄県優秀技能者表彰 県知事表彰（平成29年11月）

功績の概要：手作りガラス工芸の製造全般に卓越した技能を有している。作品は芸術性が高く沖縄サミットの晩餐会で使用されるなど琉球ガラスの知名度、美術的評価を高めた。また商品開発を通じて製造工程の標準化を数多く実現し、他のガラス職人と共有し業界全体の生産性の向上に尽力している。平素から組合員、外国人等に対する後進の指導、普及活動に取り組み、技術振興、産業振興に貢献している。

No 3



氏名：島袋 常榮（しまぶくろ じょうえい）
職種名：陶磁器焼成工
年齢：76歳
性別：男
所属名：島袋陶器所
推薦者：沖縄県

主な表彰歴：沖縄県優秀技能者表彰 県知事表彰（平成2年11月）
経済産業大臣表彰 伝統的工芸品産業の振興（平成19年11月）
那覇市制施行90周年記念特別表彰（伝統文化功労部門）（平成23年5月）
第54回沖縄タイムス芸術選賞 大賞（令和2年）

功績の概要：壺屋焼を代表するシーサーの製作に従事し、卓越した技術・技能を有している。繊細で緻密な作業及び豊かな表現力で制作されるシーサーは、芸術性に優れ、市場からも高い評価を得ている。新たな登り窯の建造等により派生した産地の人材育成・技術指導は、後継者の育成及び産地拡大となり壺屋焼の発展に繋がっている。壺屋焼の体験実習・学習会等の普及啓発活動は、伝統工芸品産業の振興に貢献している。

No 4



氏名：石原 昌明（いしはら まさあき）
職種名：日本料理調理人
年齢：70歳
性別：男
所属名：学校法人石川学園専門学校大育
推薦者：沖縄県

主な表彰歴：第11回日本料理技能向上全国大会 自由出展部 優秀賞（平成3年10月）
第17回日本料理技能向上全国大会 文部大臣表彰（平成9年10月）
静岡県知事優秀技能者表彰 県知事表彰（平成12年11月）
調理師関係功労者に対する厚生労働大臣表彰 調理制度功労者（平成27年11月）

功績の概要：豊富な知識と経験を基に、地域の食材を使った日本料理の商品開発等に尽力し、農産物の消費拡大、観光産業、地域の食文化及び調理技術の発展に貢献している。又、技能士検定試験の試験員、技能五輪審査員を務め技能検定制度及び技能競技大会の普及に尽力するとともに、若年調理師に対する講習会・研究会の実施、調理師の育成、技能五輪選手への技術指導を行うなど後進の人材育成に取り組んでいる。